

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和 2 年 7 月 1 日 至 令和 3 年 6 月 30 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 耀和会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人☐ 出資額限度法人 ☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県可児市広見 851 番地の 8

(3) 設立認可年月日 平成 17 年 7 月 6 日

(4) 設立登記年月日 平成 17 年 7 月 14 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	七野 博史	
理 事	七野 眞	濃成病院管理者
同	高木 康年	
監 事	杉浦 史於	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院	濃 成 病 院	岐阜県可児市広見 851 番地の 8	療養病床 60 床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
通所介護事業 デイサービスセンター耀	岐阜県可児市広見 851 番地の 8	通所定員 30 名
居宅介護支援事業 濃成病院居宅介護支援センター	岐阜県可児市広見 851 番地の 8	

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）
な し

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項
令和 2 年 8 月 25 日 第 15 期 令和 1 年度決算の決定

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設
な し

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
な し

(7) そ の 他
な し

様式26-3

法人名 医療法人社団 耀和会
所在地 可児市広見851番地の8

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和 3年 6月 30日現在)

1. 資 産 額 199,721 千円
2. 負 債 額 150,610 千円
3. 純 資 産 額 49,111 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	172,546
B 固 定 資 産	27,175
C 資 産 合 計 (A + B)	199,721
D 負 債 合 計	150,610
E 純 資 産 (C - D)	49,111

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 耀和会
所在地 可児市広見851番地の8

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 3年 6月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	172,546	I 流動負債	57,092
現金及び預金	103,408	買掛金	6,326
事業未収金	63,402	短期借入金	35,773
たな卸資産	3,357	未払金	8,462
その他の流動資産	2,379	未払費用	3,987
II 固定資産	27,175	預り金	2,440
1 有形固定資産	22,649	未払法人税等	103
建物	226		
付属設備	5,154		
構築物	1,244		
医療用器械備品	7,745	II 固定負債	93,518
その他の器械備品	7,792	長期借入金	73,518
車両運搬具	489	役員借入金	20,000
2 無形固定資産	2,071		
その他の無形固定資産	2,071	負債合計	150,610
		純資産の部	
		科 目	金 額
3 その他の資産	2,454	I 出資金	48,257
出資金	10	II 資本剰余金	0
長期貸付金	82	III 利益剰余金	854
長期前払費用	2,240	繰越利益剰余金	854
差入保証金	122	IV 評価・換算差額等	0
		純資産合計	49,111
資産合計	199,721	負債・純資産合計	199,721

法人名 医療法人社団 耀和会
所在地 可児市広見851番地の8

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 2年 7月 1日 至 令和 3年 6月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		425,814
2 事業費用		
(1)事業費		
(2)本部費	459,214	
本来業務事業損失	0	459,214
B 附帯業務事業損益		-33,400
1 事業収益		25,127
2 事業費用		27,097
附帯業務事業損失		-1,970
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		-35,370
II 事業外収益		
受取利息	5	
その他の事業外収益	13,009	13,014
III 事業外費用		
支払利息	585	
その他の事業外費用	0	585
経常損失		-22,942
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	420	420
V 特別損失		
固定資産売却除却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純損失		-22,522
法人税・住民税及び事業税	550	
法人税等調整額	0	550
当期純損失		-23,071

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式26-5

監事監査報告書

医療法人社団 耀和会
理事長 七野 博史 殿

私は、医療法人社団 耀和会の令和2会計年度（令和2年7月1日から令和3年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和3年 8月25日

医療法人社団 耀和会

監事 杉浦 史於